

江渡あきのり後援会だより

エトマン通信

発行所
 十和田事務所
 〒034-0031 十和田市東三番町37-7
 ☎ 0176(24)3844
 FAX 0176(24)3845
 第7号

2005 九月十一日 八時〇七分
当選確定!!!
 郷土の未来を見つめます
地域再生!

八時の時報とともに、各テレビ局が一斉に、衆議院議員総選挙の報道番組を開始。

選挙事務所内は口々に「お疲れ様！」の声が聞かれ、十二日間の選挙戦、一ヶ月間の短期間での戦いを終えた。

報道では自民党圧勝を告げていたが、江渡候補は勿論、選対本部・スタッフ全員、厳しい短期決戦を肌で感じ取っていたのか笑顔はなく、結果を待ちながら最後のセレモニーの準備に入っていた。

票の動きが見えるのが九時頃と言ったこともあり、選挙事務所にはまだ約百五十人ほどの後援者が、テレビに耳を傾けていた。

八時二分、全国で第一報の小選挙区の当確が出た。そして五分後、選挙事務所に大きな拍手と歓声が起こった。全国で二人目の当確デロップは「江渡あきのり当確！」を告げるものだった。



必勝祈願



三期目の大きな山を乗り越え初登院するエトマン。三度目とはいえ「初登院は緊張します」



いざ出陣



8月8日突然の解散
9月11日のゴールにむかってスタート!

むつ事務所にて、だるまの目入れ式



今回の当選は、私の勝利ではなく、私を応援して下さいました皆様の勝利だと思っております。これからも、より良い地域・国づくりのために真摯(しんしん)に愚直に取り組んで参ります。私は皆様の一票を決して無駄に致しません。

江渡あきのり



12日間、ともに戦い抜いた選挙カーの面々・・・セレモニー終えて緊張も解け、当選の実感。



後援者に囲まれて・・・「みなさんの一票、一票の勝利です」



鈴木三沢市長も街頭に集まった2,000人を前に、江渡候補の支援を呼びかけ全面バックアップ



8時7分当確のデロップ。あまりのはやさに戸惑いながらも大歓声



各地で支援者の握手せめ

エトマン 皆様との約束

① 地域再生

●エトマンが政務官として法案成立に全力をかたむけた地域再生法により、各市町村が自主・自立・自考のもとにアイデアを出し、国がバックアップ。エトマンは国と地域の強いパイプ役として働きます。

② 医療・福祉の充実

●小児医療施設の更なる充実。
●初当選から全力をかたむけた、最新ガン治療設備の誘致の実現。

③ 教育改革

●親が安心して、通わせる学校を創ります。
●学校、地域、家庭の三位一体教育の実現。

④ 農林漁業の振興

●新たな「青森ブランド」確立と「食の安全」の確保を目指します。
●民間の活力と国や県の農業試験施設等のネットワークを強化し、次世代につなげる農林水産業振興を目指します。

郷土の未来を創ります

- * 東北縦貫自動車道八戸線延伸
- * 下北縦貫道路の早期完成
- * 東北新幹線八戸以北早期完成



あきのりさん「ご当選おめでとうございます。三期目の大きな山を乗り越えたあきのりさん、日頃のご努力の賜物である心からお祝いとお喜びを申し上げます。どうぞ初志貫徹のため更に邁進され、ひとまりもふたまりも大きな政治家を目指して下さいませ。」



三期目の大きな山を乗り越えたあきのりさん、日頃のご努力の賜物である心からお祝いとお喜びを申し上げます。どうぞ初志貫徹のため更に邁進され、ひとまりもふたまりも大きな政治家を目指して下さいませ。」



三期目の大きな山を乗り越えたあきのりさん、日頃のご努力の賜物である心からお祝いとお喜びを申し上げます。どうぞ初志貫徹のため更に邁進され、ひとまりもふたまりも大きな政治家を目指して下さいませ。」



三期目の大きな山を乗り越えたあきのりさん、日頃のご努力の賜物である心からお祝いとお喜びを申し上げます。どうぞ初志貫徹のため更に邁進され、ひとまりもふたまりも大きな政治家を目指して下さいませ。」

特区とは 一特区の目的一

実態に合わなくなった国の規制が、民間事業者の経済活動や地方公共団体の事業を妨げています。

民間事業者や地方公共団体等の自発的な発案により、地域の特性に応じた規制解除の特例措置を導入する特定の地域(特区)を設けて、構造改革を進めます。

特定地域における構造改革の成功事例を示すことによって、全国的な規制改革へと波及させます。

地域の特性に応じた産業の集積や新規産業の創設が行われます。

日本全体の経済活性化

地域の経済活性化

特区の基本理念

「知恵と工夫の競争による活性化」

- ★国があらかじめモデルを示すのではなく、自立した地方がお互いに競争していきます。
- ★「規制は全国一律でなければならない」という考え方から、「地域の特性に応じた規制を認める」という考え方に転換します。

「自助と自立の精神」の尊重

- ★特例措置を導入することにより、構造改革特区の外で弊害が発生する可能性がある場合、これを防止するための措置は、地方公共団体が自ら講じます。
- ★従来型の財政措置を講じません(既存の予算措置との組合せは可能です。)

的確な評価に基づく全国規模の規制改革の実施



写真：十和田市提供

規制が解除された旧国道をうめつくした秋祭りの市民のみなさん

★十和田市中心市街地にぎわい特区★

整然とした格子状の街並みを誇る十和田市の、中心市街地の交通規制が緩和されました。これは、路上空間の有効利用等を通じ、まちを使用したイベントの充実や魅力的な空間を創造することで賑わいの創出、民間投資の誘発等を図り街の活性化を目指すものです。

エトマンは国と地域のふたのパイプ役

特区・地域再生法を活かして

郷土の未来へ



内閣府大臣政務官のエトマンはこれらの特区申請に対し担当政務官として又、地元代議士として全力で取り組みました。



写真：三沢市提供

★三沢市英語教育推進特区★

鈴木市長の念願であった三沢市教育特区。市内全小学校で早期英語教育を実施することにより“未来からの留学生”である次世代を担う子供達に国際感覚とコミュニケーション能力を身につけさせ国際社会への貢献や国際交流活動の進展を目指します。



写真：三沢市提供

地域再生法の第一回目の地域再生計画が認定

- 安全で安心な港づくり計画(青森県認定対象港)
 - 大湊港・野辺地港・尻屋岬港
 - 野牛漁港・正津漁港
- 水環境保全計画(六ヶ所村)
 - 農業集落排水改善及び公共下水道率アップで海・湖水のクリーンアップを目指す

これまで二区内で申請・認可された特区

- 十和田市中心市街地にぎわい特区
- 三沢市英語教育推進特区
- 三沢市サテライト型居住特区
- 入居者と家族や地域との交流を目指した介護施設をおしすすめる三沢市…
- 東通村ふるさと特区
- 町おこしとしての濁酒(じろ)特区

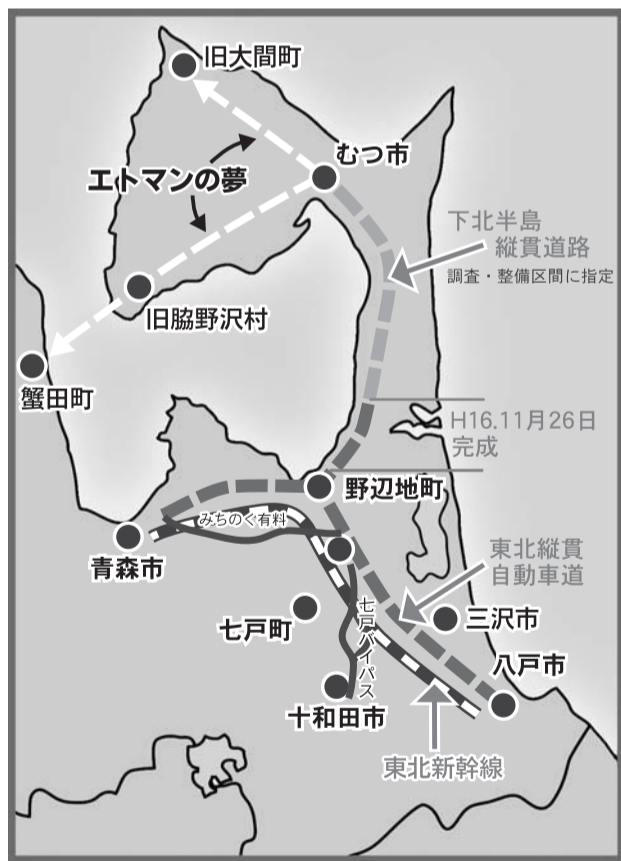


九月十八日の大雨によるむつ市(旧脇野沢村・川内町)の被害状況を視察。新潟県中越地震の教訓として災害時の生活道路の重要性を実感しているエトマンはすばやく国・県への対応に走りまわりました。ここでも防災担当政務官としての経験が活かされています。エトマンの経験はすべて皆様の力になるのです。

内閣府大臣政務官 エトマンはいつも全開



- 七戸バイパス (一部開通9.1km)
- 下北半島縦貫道路 (残り区間調査・整備区間に指定)
- 東北縦貫自動車道 (三沢-天間林間)
- 下田六戸線



東北新幹線早期完成を!! (八戸〜青森)

十和田鉄道建設所開設されました

工事の業務体制の一層の充実をはかり一日も早い夢の実現と事故防止を押しすすめるため、十和田鉄道建設所が稲生町の三本木稲荷神社北側に開設されました。開所式には、公務で出席できなかったエトマンに代り、恵美夫人が出席。十和田鉄道建設所の担当区間は下田町、六戸町、十和田市、東北町。



お知らせ

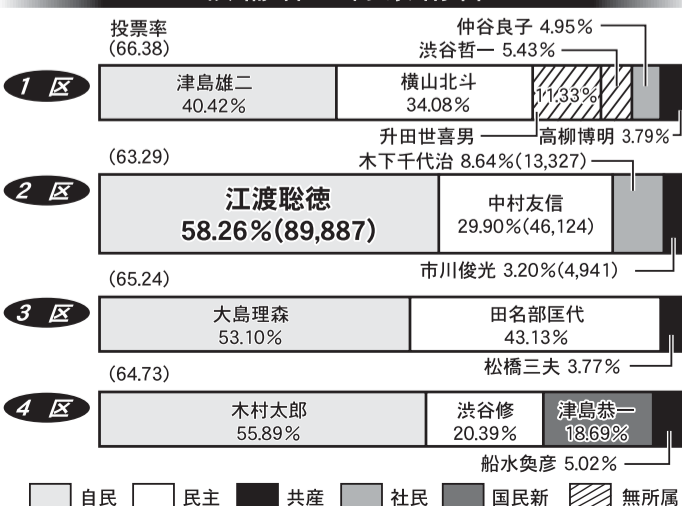
江渡あきのり後援会では、会員を募集しております。お気軽にご連絡下さい。お待ちしております。

江渡あきのり後援会事務所
十和田市東三番町37-7

☎0176-24-3844

http://www.16.ocn.ne.jp/~akijim/

候補者の得票割合



エトマン得票率(県内トップ)

前回に続き県内トップ、二区内すべての市町村において最高の得票率を頂きました。当選回数をかさねるたびにエトマンへの評価と期待が高まります。



内助の功

政務官に就任以来、公務のため地元入りが出来なくなることが多くなったエトマン。夫人の恵美さんは、後援会回り、代理出席と大忙し。宮城県沖地震においても、防災担当のエトマンは自衛隊三沢基地からへりにて現地入り。選挙直前とあって会合も目白押し。「夫の危機!」とばかりに恵美夫人、又また南へ北へ走るはしる。さすがのエトマンも恵美夫人には頭が上がらない日々が続きます。